

2017年6月5日

株式会社リクルートホールディングス

リクルート、サイバーエージェントと合併会社を設立

従業員のコンディション変化発見ツール「Geppo（ゲッポウ）」を開発・提供
～企業の人材・労働面の課題解決を支援～

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄、以下リクルート）は、株式会社サイバーエージェント（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：藤田晋、以下サイバーエージェント）と、両社共同の新規事業創出プロジェクト「FUSION（フュージョン）」発の事業として、2017年7月を目途に共同出資の新会社「株式会社ヒューマンキャピタルテクノロジー」（以下ヒューマンキャピタルテクノロジー）を設立することを決定し、本日、合併契約を締結いたしました。



◆ 設立の背景

「FUSION」は、両社共同での新規事業創出を目的として2016年1月に開始したプロジェクトです。両社従業員の混合チームによる事業提案、実証実験、両社経営陣による審査を経て、従業員のコンディション変化の兆しを発見する企業向けツール「Geppo（ゲッポウ）」の事業化を決定いたしました。

新会社ヒューマンキャピタルテクノロジーは、今後、「Geppo」のシステムや設問設計の独自開発を進め、また最小限の運用負荷で簡単に導入できるよう、回答促進や読込・分析・エスカレーションといった運用代行も含めたパッケージにて販売を行う予定です。リクルートが持つ人材領域での知見や顧客接点と、サイバーエージェントが培ってきた関連ツールの運用ノウハウを最大限に活かし、「Geppo」およびその他関連サービスの開発・販売・ソリューション提供などを行うことで、人材・労働面の課題解決を支援してまいります。



「FUSION」審査責任者の、リクルートホールディングス常務執行役員・北村吉弘（同左）とサイバーエージェント代表取締役社長・藤田晋（同右）

◆ 新会社について

- ・商号：株式会社ヒューマンキャピタルテクノロジー
- ・設立日：2017年7月（予定）
- ・所在地：東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルディング9階
- ・代表者：代表取締役社長 満田修治（予定）
- ・資本金：2億5千万円
- ・出資比率：リクルート67% サイバーエージェント33%
- ・事業内容：「Geppo」および他の関連サービスの開発・販売・ソリューション提供など
- ・URL：<https://www.geppo.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit.jp/support/form/>

◆ 「Geppo」について

現在、日本の労働市場においては人手不足が深刻化し、また働き方改革が推進されるなか、人材の定着や労働生産性の向上が求められています。その一方で、仕事の負担感や組織内のコミュニケーション不足が従業員のストレスの一因となり、人材の流失や労働生産性の低下につながるという問題があります。従業員や組織の状況が常に変化するなか、企業は従業員のコンディション変化の兆しを発見し、対策を打つことが重要となっています。

「Geppo」は、サイバーエージェントが2013年7月より社内で運営する適材適所を目的とした独自アンケートシステムの考え方をベースに開発しています。同社内では、毎月従業員に数問の質問をすることで、従業員の主観的な情報を把握し、最適な人材配置や組織の課題解決に役立てています。運用上の工夫により毎月96%という高い回答率を実現し、回答後の分析やフォローを含め、豊富な運用ノウハウが蓄積されています。

今後、リクルートの人材領域での知見を活かして開発を進め、また幅広い企業に販売していくことで、多くの企業が直面する人材・労働面での課題の早期発見に役立て、社会の“不”の解決に貢献してまいります。

ゲッポウ
Geppo

リクルートホールディングスではこれからも、働く、学ぶ、住む、結婚、育児、旅、車、趣味や暮らし情報など、さまざまな場面でユーザーが新しい発見・機会創出できるサービスを提供し、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けることを目指していきます。